

第104回日本消化器内視鏡学会

近畿支部例会

プログラム

目 次

第104回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会（Web 開催）にあたって	1
地方会参加（Web 開催）と発表演題登録にあたってのご注意	2
共催セミナー Web 開催予定	3
プログラム	
シンポジウム（S）	4
パネルディスカッション1（PD1）	6
パネルディスカッション2-1（PD2-1）	8
パネルディスカッション2-2（PD2-2）	9
ビデオワークショップ1（VW1）	11
ビデオワークショップ2（VW2）	13
Fresh Endoscopist Session	14
Young Endoscopist Session	18
一般演題	25
共催セミナー	28
抄録	
シンポジウム	31
パネルディスカッション	37
ビデオワークショップ	49
Fresh Endoscopist Session	57
Young Endoscopist Session	65
一般演題	77
第105回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会ご案内	85
謝辞	91

第104回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会(Web開催)にあたって

この度『第104回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会』を担当させていただくこととなりました公立甲賀病院の辻川知之です。伝統あるこの会に携わることは、前任である滋賀医科大学総合内科学講座ならびに国立病院機構東近江総合医療センターの関係者一同、光栄に存じております。今回のテーマは「超高齢化社会に対応し、地域から発信する消化器内視鏡診療」として準備を進め、通常開催時のプログラム・抄録集発刊直前までに至りました。

しかし、2019年12月に中国で発生したCOVID-19感染症がいよいよパンデミックとなり、3月の時点ですでに通常開催はかなり厳しい状況が予想されました。実際、4月から5月開催予定であった全ての医学系学会が、中止あるいは延期を余儀なくされたことはご承知のことと存じます。幸い、当地方会は6月27日開催予定で少し時間的猶予があったこと、さらにテレワークやWeb会議などインターネットを用いた手法が急速に普及してきたこと、そして共催企業や先生方もWeb講演会などに少しずつ慣れてきたこと、などから何とかWeb開催にこぎつけることができました。まずは準備していただいた関係各位にお礼を申し上げます。

今日の消化器内視鏡学は、特に胆膵領域を中心に内視鏡手技やデバイスの発展が著しいものがありますが、先生方もお気づきのように対象患者はより高齢者の方へシフトしています。また、高齢者での罹患患者が増えてきたIBD診療やESDによる癌治療、そしてステントなどの緩和治療など、むしろ高齢化が進む地方の中核病院で高度な内視鏡診療が求められています。最先端の内視鏡治療やユニークな手技の成果をご発表、そして十分な議論をいただき、会員の皆様、特に地方のご施設での内視鏡レベルの均てん化に少しでも貢献できればと考えております。

しかし、上述しましたように予定と異なりWeb開催となり、発表の聴講形式は一堂に集まる学会場から、個人のパソコン画面での視聴となりました。発表内容の理解度に差がないと思われますが、質疑応答やディスカッションなど相互方向の通信はご満足いただけるシステムの構築が困難がありました。一方、会員の皆様にとって、好きな時間に参加できること、通常開催では不可能である全ての演題発表を見ることが可能であること、共催セミナーもライブではありますが、複数視聴できることなど、Web開催ならではのメリットもあると思います。ただし、直接参加しないと学べないハンズオンセミナーや、見て触って質問できる企業展示などを中止せざるを得なかったことは誠に残念であります。

『第104回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会』は今までとまったく異なり、今後の新たな学会・地方会のあり方を問う試金石とも位置づけられます。我々は新たに「Webを介した新しい消化器内視鏡学の挑戦」というテーマも付け加え、6月27日からのWeb会場オープンとなる直前まで、会員の皆様に満足いただける会を提供できるよう改良を重ねる所存です。このWeb開催が成功するためにも、どうかできるだけ多くの会員の皆様がWeb会場へログインくださいますよう、重ねてお願ひ申し上げます。

第104回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会 会長 辻川 知之
地方独立行政法人公立甲賀病院
事務局(滋賀医科大学総合内科学講座(東近江総合医療センター内))

地方会参加（Web 開催）と発表演題登録にあたってのご注意

参加登録

下記内容をご確認の上、下記の「事前参加登録 URL」から登録フォームへご入場ください。

事前参加登録ページ

近畿支部ホームページ(<http://www.jges-kinki.gr.jp/>) または <https://amarays-jtb.jp/jgeskinki104/>

参加登録期間

参加登録期間は2020年6月1日（月）～7月2日（木）（入金締切日7月3日）

* 6月24日（水）までに入金が確認できない場合、またはこれ以降に参加登録をされた場合は、
6月27日（土）の共催セミナーライブ配信のみ視聴できませんので予めご了承ください。

参加費、抄録集販売など

医師（会員） 4,000円

医師（非会員） 4,000円

学生・初期研修医（卒後2年目まで） 無料

※証明書を表示してください

抄録集の販売はございません。

初期研修医の参加費について

卒後2年目までの初期研修医は参加費が無料となります。日本消化器内視鏡学会近畿支部ホームページより研修医証明書をダウンロードいただき、必要事項をご記入の上、6月24日までに運営事務局までメール（jgeskinki104@p-forest.co.jp）添付またはFAX（06-6630-9003）にてご提出ください。（6月25日以降の提出では共催セミナーライブ配信は視聴不可）

日本消化器内視鏡学会近畿支部

<http://www.jges-kinki.gr.jp>

証明書のご提出が無い場合はご参加いただけません。

Web 参加方法

参加登録者（入金確認済）のメールアドレスに、Web閲覧用のパスワードをお送りします。

発表データの印刷等は出来ませんので予めご了承ください。

抄録集

学会員には抄録集を事前にお送りいたします。

参加証

Web開催が終了後、参加登録者へ順次発送いたします。

単位取得

学会終了後、日本消化器内視鏡学会ホームページ「資格申請システム」画面にて送付した「学会参加証」に記載されている15桁の出席番号をもって各自申請を行ってください。

発表演題登録方法

登録期間は 6月12日（金）～6月19日（金）17：00

- ・主題（シンポジウム・パネルディスカッション・ビデオワークショップ）
PPT スライド（音声入り）、制限時間は10分以内
- ・Fresh Endoscopist Session/Young Endoscopist Session
PPT スライド（音声入り）、制限時間は10分以内、枚数制限あり（20枚以内）
- ・一般演題
PPT スライド（音声入り）、制限時間は10分以内、枚数制限あり（20枚以内）
スライド作成時の注意、登録の方法については下記 URL でご確認ください。
<https://digipos.jp/104jgeskinki/>

- 発表者および共同演者は、日本消化器内視鏡学会会員であることを要します。（卒後2年以内の研修医を除く）。未入会の方は、下記の学会事務局にお問い合わせのうえ、登録をお願い致します。

＜一般社団法人 日本消化器内視鏡学会＞

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目2番1号
新御茶ノ水アーバントリニティ4階
TEL：03-3525-4670 FAX：03-3525-4677

- 第87回地方会から、消化器内視鏡医を目指す医師のモチベーションアップを目的として、優れた発表をした若手医師を表彰する制度が始まっています。

受賞対象者は、演題発表時に医学部卒後2年以内の『研修医』と卒後3年から5年の『専修医』です。合計4名程度を支部例会会期中に選考し、会長、支部長に報告した上で、近畿支部ホームページで発表し、表彰状と奨励金を後日郵送いたします。さらに受賞者は、翌年春の日本消化器内視鏡学会総会に招待され、旅費、宿泊費、学会参加費、評議員懇親会費が学会本部から支給されます。

●【利益相反の開示について】

日本消化器内視鏡学会では、平成24年3月1日より、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び同細則』を施行しております。近畿支部においても、この指針及び細則が適用されますので、演題を発表される先生は近畿支部ホームページ（<http://www.jges-kinki.gr.jp/>）の『利益相反』を参照のうえ、発表の際に利益相反の開示をお願いします。また会期終了までに筆頭演者及び共同演者全員の利益相反に関する申告書を運営事務局へメールもしくは郵送にて送付してください。（1名につき1枚の提出が必要）

●共催セミナー Web 開催予定

ランチョンセミナー1 会期中

ランチョンセミナー2（ライブ） 6月27日（土）9：00～9：40

ランチョンセミナー3（ライブ） 6月27日（土）10：00～10：40

ランチョンセミナー4（ライブ） 6月27日（土）11：00～11：40

ランチョンセミナー5（ライブ） 6月27日（土）12：00～12：40

アフタヌーンセミナー1（ライブ） 6月27日（土）13：00～13：30

アフタヌーンセミナー2（ライブ） 6月27日（土）14：00～14：30

*質問投稿はチャットにて受けます。

シンポジウム (S)

「IBD の診断と治療における内視鏡の役割」

司会 高木 智久（京都府立医科大学 消化器内科）
馬場 重樹（滋賀医科大学医学部附属病院 栄養治療部）

- S01 炎症性腸疾患診療における下部内視鏡検査と便中カルプロテクチン測定の使い分け
近畿大学病院 消化器内科 ○永井 知行、櫻井 俊治、樋田 博史、工藤 正俊
- S02 当院での便中カルプロテクチンを用いた潰瘍性大腸炎の評価
大阪医療センター 消化器内科 ○榎原 祐子、赤坂 智史、中水流正一、石田 永
三田 英治
- S03 Mayo endoscopic subscore 1の潰瘍性大腸炎患者における治療目標としての組織学的活動性評価の有用性
京都府立医科大学附属病院 消化器内科 ○高山 峻、内山 和彦、高木 智久、内藤 裕二
伊藤 義人
- S04 Dual Red Imaging (Red Dichromatic Imaging) による潰瘍性大腸炎粘膜炎症評価の予備的検討
兵庫医科大学 炎症性腸疾患センター内科 ○藤本 晃士、堀 和敏、横山 陽子、渡辺 憲治
大久保病院 内科 堀 和敏
- S05 潰瘍性大腸炎に対するベドリズマブの有効性と効果予測因子についての検討
大阪市立大学 大学院医学研究科 消化器内科学 ○鎌谷 成弘、小林由美恵、細見 周平、鎌田 紀子
藤原 靖弘
- S06 内視鏡診断が困難であった炎症性腸疾患関連悪性大腸腫瘍の5症例
京都第二赤十字病院 消化器内科 ○河村 卓二、崎山 直邦、宇野 耕治
- S07 潰瘍性大腸炎J字型回腸囊肛門吻合再建術後の回腸囊炎に対する下部消化管内視鏡サーベイランス有用性の検討
奈良県立医科大学 消化器・総合外科 ○久下 博之、小山 文一、尾原 伸作、中本 貴透
庄 雅之
奈良県立医科大学附属病院 中央内視鏡部 小山 文一、中本 貴透
- S08 小腸型クロhn病の内視鏡的活動性把握におけるLRGの有用性
大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学 ○田代 拓 新崎信一郎、飯島 英樹、竹原 徹郎
- S09 クロhn病狭窄例に対する内視鏡的拡張例の臨床的検討
順心病院 外科 ○橋本 可成、植田 成、松尾 雅司
- S10 クロhn病における極細径内視鏡を用いた小腸内視鏡検査の有用性
京都大学大学院医学研究科 消化器内科 ○北本 博規、山本 修司、岡部 誠、本澤 有介
妹尾 浩

S11 クローン病に対するウステキヌマブの治療効果に関する内視鏡的検討

滋賀医科大学 消化器内科 ○高橋憲一郎、森田 康大、大野 将司、安藤 朗

滋賀医科大学 栄養治療部 馬場 重樹

パネルディスカッション1 (PD1)

「全身疾患/薬物副作用と消化器内視鏡」

司会 渡辺 俊雄（大阪市立大学 消化器内科）
河南 智晴（大津赤十字病院 消化器内科）

- PD1-01 全身に関連した病態としての急性食道粘膜病変 (AEML) の検討
ベルランド総合病院 消化器内科 ○浅田 翔平、関 建一郎、廣瀬 哲、伯耆 徳之
安 辰一
- PD1-02 HIV 感染症に伴う下部消化管病変の検討
大阪市立総合医療センター 消化器内科 ○平田 直人、中平 晶雄、中原 憲一、末包 剛久
根引 浩子
- PD1-03 ダビガトランによる食道粘膜傷害の検討
近畿大学 医学部 消化器内科 ○益田 康弘、松井 繁長、辻 直子、樋田 博史
工藤 正俊
- PD1-04 ボノプラザン内服との関連が疑われる胃内白点についての検討
大阪府済生会中津病院 消化器内科 ○吉崎 哲也、百瀬 健次、江口 考明、森澤 利之
岡田 明彦
- PD1-05 薬剤性上部消化管粘膜傷害の現況と問題点
市立奈良病院 消化器肝臓病センター 消化器内科 ○福本 晃平、金政 和之、岡本 直樹、岸埜 高明
北村 陽子
- PD1-06 NSAID 起因性大腸粘膜障害の内視鏡像の検討
淀川キリスト教病院 消化器病センター 消化器内科 ○松井 佐織、小野 洋嗣、柄谷四科子、阿南 会美
渡辺 明彦
- PD1-07 オルメサルタン関連スプレー様腸疾患の内視鏡像
神戸市立医療センター 中央市民病院 ○田中由香里、井上 聰子、猪熊 哲朗
兵庫医科大学 内科学消化管科 福島 政司
- PD1-08 ニコランジル起因性消化管潰瘍の2例
大阪市立大学大学院 医学研究科 消化器内科学 ○大谷 恒史、渡辺 俊雄、藤原 靖弘
- PD1-09 抗血栓薬内服中の患者に対する大腸カプセル内視鏡検査による消化管病変診断の有用性の検討
愛晋会 中江病院 内視鏡治療センター ○中路幸之助、中江 遵義、熊本 光孝、水野 雄貴
和田 有紀
- PD1-10 当院における大腸憩室出血患者の抗血栓薬服用についての検討
製鉄記念広畠病院 ○有吉 隆佑、藤垣 誠治、日並 義統、大内佐智子
木下 芳一

PD1-11 慢性便秘症と大腸憩室症の関連性についての検討

社会医療法人 景岳会 南大阪病院 消化器内科 ○東森 啓、前田 夏美、森本 謙一、中谷 雅美
福田 隆

PD1-12 免疫チェックポイント阻害剤による大腸炎の診断における下部消化管内視鏡検査の有用性

関西労災病院 消化器内科 ○野崎 泰俊、太田 高志、山口真二郎、伊藤 善基
萩原 秀紀

PD1-13 免疫チェックポイント阻害剤投与前後における腸内細菌叢の変化について

大阪医科大学 内科学2 ○平田 有基、柿本 一城、竹内 利寿、樋口 和秀

パネルディスカッション2-1 (PD2-1)

「緩和内視鏡としてのPEG/ステントの位置付け(PEG)」

司会 水本 吉則（国立病院機構京都医療センター 消化器内科）
伊藤 明彦（国立病院機構東近江総合医療センター 消化器内科）

PD2-1-1 当院における内視鏡的胃瘻造設術後の合併症、及び早期死亡に関わる因子の検討
国立病院機構 大阪医療センター ○別所 宏紀、榎原 祐子、中流水正一、石田 永三田 英治

PD2-1-2 演題取り下げ

PD2-1-3 当院における緩和目的のPEG留置症例の検討
市立岸和田市民病院 消化器内科 ○宮島 真治、竹田 紹泰、田中 裕一、高谷 晴夫
梶村 幸三

PD2-1-4 緩和内視鏡としてPEGが果たす役割
南奈良総合医療センター 消化器内科 ○堀内 葉月、沢井 正佳、金子 三紀、大倉 康志
松本 昌美

PD2-1-5 PEG・PTEG手技の緩和医療への応用
大阪市立総合医療センター 消化器外科 ○玉森 豊、福井 康裕、米光 健、西村 潤也
前田 清

PD2-1-6 癌性腹膜炎患者に対するPTEGの有用性および安全性の検討
神戸市立西神戸医療センター 消化器内科 ○高田 裕、原 和也、井谷 智尚

PD2-1-7 栄養・減圧目的にて施術した57件のPTEG症例の検討
社会医療法人誠光会 草津総合病院 消化器内科 ○島本 和巳
医療法人 西山医院 西山 順博

PD2-1-8 当院における経皮経食道胃管挿入術(PTEG)19例の検討
公立宍粟総合病院 内科 ○八木 洋輔、池田 彩、八幡 晋輔、八木 優子
川西 正敏
公立八鹿病院 池田 彩

パネルディスカッション2-2 (PD2-2)

「緩和内視鏡としてのPEG/ステントの位置付け(ステント)」

司会 水本 吉則 (国立病院機構京都医療センター 消化器内科)
伊藤 明彦 (国立病院機構東近江総合医療センター 消化器内科)

PD2-2-01 放射線治療歴のある食道悪性狭窄に対する適切なステント選択について
大阪国際がんセンター 消化管内科 ○岩上 裕吉、石原 立、松浦 倫子、山本 幸子

PD2-2-02 当院における食道癌に対する食道ステント留置術の現状
独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 消化器内科 ○下釜 翼、水本 吉則、勝島 慎二

PD2-2-03 当院での、手術不能悪性胃・十二指腸狭窄に対して自己拡張型金属ステントを留置した症例の検討
JCHO 滋賀病院 消化器内科 ○長谷川 大、早藤 清行、山本 和雄、藤山 佳秀
同 総合診療科 中島 滋美

PD2-2-04 演題取り下げ

PD2-2-05 当院における閉塞性大腸癌に対する術前大腸金属ステント留置術の検討
市立池田病院 消化器内科 ○中原 征則、山口 典高、氣賀澤齊史、今井 康陽
同 消化器外科 太田 博文

PD2-2-06 当院における大腸狭窄に対する緩和内視鏡症例の検討
済生会京都府病院 消化器内科 ○大野 智之、富江 晃、森本 泰隆、吉田 憲正

PD2-2-07 大腸悪性狭窄に対する大腸ステントと経肛門的イレウス管留置術の比較検討
滋賀医科大学附属病院 消化器内科 ○大井 雅之、大塚 武人、村田 雅樹、稻富 理
安藤 朗

PD2-2-08 StageIV閉塞性大腸癌に対する大腸ステントの役割
加古川中央市民病院 消化器内科 ○織田 大介、北代 隼、孝橋 道敬、田村 勇
岡部 純弘

PD2-2-09 当院における緩和目的の大腸ステント留置症例の検討
国立病院機構東近江総合医療センター 消化器内科 ○水田 寛郎、大槻 晋士、神田 晓博、伊藤 明彦
辻川 知之
滋賀医科大学 総合内科学講座 伊藤 明彦、辻川 知之

PD2-2-10 当院における緩和的治療としての大腸ステント留置術の現状
守口敬仁会病院 ○佐野 達志、田中 宏典、森 洋介、山村 昌大
大阪医科大学 第二内科 樋口 和秀

PD2-2-11 切除不能例に対する緩和目的の大腸ステント留置の有用性と安全性に関する検討
市立東大阪医療センター 消化器内科 ○村田 淳、加藤 幹那、瀧川 貴生、上ノ山直人
小林 一三

PD2-2-12 大腸悪性狭窄に対して緩和治療としての自己拡張型金属ステント（SEMS）留置術の有効性と安全性についての検討
兵庫医科大学 内科学 消化管内科 ○原 謙、戸澤 勝之、富田 寿彦、三輪 洋人

ビデオワークショップ1 (VW1)

「上部消化管の ESD 治療における現状と課題」

司会 森田 圭紀（神戸大学医学部附属病院 国際がん医療・研究センター消化器内科）
伴 宏充（社会医療法人 誠光会 草津総合病院 消化器内科）

VW1-01 食道 ESDにおいて高周波はさみ鉗子 ClutchCutter は 2nd デバイスとして有用である
市立池田病院 消化器内科 ○山口 典高、中原 征則、島越 洋美、氣賀澤齊史
今井 康陽

VW1-02 食道粘膜下層剥離術 (ESD) におけるリドカイン局所注射 (LIM) の蠕動抑制効果
大阪府済生会中津病院 消化器内科 ○池岡清太郎、吉崎 哲也、松本 正憲、森澤 利之
岡田 明彦

VW1-03 治療後瘢痕上の食道癌に対する ESD
兵庫県立がんセンター 消化器内科 ○三村 卓也、西川 優子、櫛田早絵子、山本 佳宣
津田 政広

VW1-04 食道癌に対する化学放射線治療後の遺残、再発病変における内視鏡切除の実施可能性
大阪国際がんセンター 消化管内科 ○松枝 克典、石原 立、松浦 優子

VW1-05 演題取り下げ

VW1-06 当院における胃 ESD pocket creation method (PCM) の治療成績とプレカット法の工夫
北播磨総合医療センター 消化器内科 ○田中 克英、吉江 智郎、大瀬 貴之、佐貫 敦
同 病理診断科 山本 侑毅

VW1-07 胃粘膜下層脂肪組織に着目した ESD 後出血リスク因子の検討
滋賀医科大学 消化器内科 ○大塚 武人、大井 雅之、村田 雅樹、稻富 理
安藤 朗

VW1-08 演題取り下げ

VW1-09 幽門輪を含む広範な ESD により生じる狭窄・通過障害への対応
三田市民病院 消化器内科 ○池田 敦史、神保 祐介、高田 良平、菅 もも子
脇 信也

VW1-10 演題取り下げ

VW1-11 非乳頭部早期十二指腸癌に対する ESD —高周波はさみ型ナイフ及びOver-The-Scope-Clip の有用性に関する検討—

京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科学 ○安田 剛士、土肥 統、吉田 直久、内藤 裕二
伊藤 義人

VW1-12 演題取り下げ

ビデオワークショップ2 (VW2)

「EUS 関連手技のトラブルシューティング」

司会 小倉 健（大阪医科大学 内科学Ⅱ・先端医療開発学寄附講座）
幡丸 景一（和歌山県立医科大学 第二内科）

VW2-1 当院における脾頭部囊胞性病変に対する取り組み

北播磨総合医療センター 消化器内科 ○家本 孝雄、三木 美香、田中 克英、佐貫 育

VW2-2 演題取り下げ

VW2-3 当院における超音波内視鏡を用いた胆道ドレナージ術の現状

大阪市立総合医療センター 消化器内科 ○杉森 聖司、山崎 智朗、根引 浩子

VW2-4 安全、確実に超音波内視鏡下胆管胃吻合術を行う当院でのコツと工夫

大阪医科大学附属病院 ○松野 潤、小倉 健、山本嘉太郎、上嶋 一也
樋口 和秀

VW2-5 EUS-HGS を安全に施行するために～ES ダイレータの使用経験～

近畿大学 医学部 消化器内科 ○中井 敦史、竹中 完、工藤 正俊

VW2-6 Double-guidewire technique を用いた超音波内視鏡下胆道ドレナージ術

神戸大学医学部附属病院 消化器内科 ○權田 真知、塩見 英之、増田 充弘、児玉 裕三

VW2-7 超音波内視鏡下胆管—空腸瘻孔形成術中に金属ステントが逸脱した一例

大阪赤十字病院 ○木村 佳人、淺田 全範、澤井 勇悟、瀧本 郁久
丸澤 宏之

VW2-8 術後再建腸管における良性胆道疾患に対する EUS ガイド下治療における偶発症予防の工夫と治療成績

京都第二赤十字病院 消化器内科 ○萬代晃一朗、宇野 耕治

VW2-9 演題取り下げ

Fresh Endoscopist Session

Fresh Endoscopist Session 1 (FS1) 食道・胃・その他

座長 金坂 卓 (大阪国際がんセンター 消化管内科)
神田 晓博 (国立病院機構 東近江総合医療センター 消化器内科)

FS1-1 演題取り下げ

FS1-2 内視鏡的に結石除去を施行した胃石症の1例

府中病院 ○武田 理紗、伯井 志帆、高柳 成徳、半田 康平
池添 達朗、久松美友紀、川村 美里、半野 元
武田 修身、土細工利夫

FS1-3 胃神経鞘腫の一症例

長浜赤十字病院 消化器内科 ○奥村 勇太、横田 佳大、廣江 光亮、酒井 滋企
大崎 理英、馬場 弘道

FS1-4 小腸型クローン病の治療中に発見された早期胃癌の一例

清恵会病院 消化器内科 ○東野 公郁、上田 康裕、星本 真、大西 俊和
山崎 瑛貴、奥田 篤
大阪医科大学附属病院 第二内科 樋口 和秀

FS1-5 粘膜下腫瘍様の形態を呈した進行胃癌の1例

滋賀県立総合病院 消化器内科 ○鳥塚 元、冬野 貴之、西本 光希、中山真之介
後藤 知之、栗山 勝利、石原 真紀、藤本 昌澄
松村 和宜

FS1-6 当院における小児消化管異物に対する内視鏡処置の現状

済生会滋賀県病院 消化器内科 ○由本 純基、片山 政伸、中西真由子、森田 竜一
宮崎 啓、江口 大樹、米倉 伸彦、田中 信
田中 基夫、重松 忠

Fresh Endoscopist Session 2 (FS2) 十二指腸・小腸・大腸

座長 坂谷 彰彦 (大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学)
清 裕生 (一般財団法人 住友病院 消化器内科)

FS2-1 演題取り下げ

FS2-2 演題取り下げ

FS2-3 カプセル内視鏡で特異な小腸像を呈した慢性イソスボーラ感染症の一例

滋賀医科大学 医師臨床教育センター ○渡邊 大祐
同 消化器内科 大野 将司、高橋憲一郎、松本 寛史、藤本 剛英
園田 文乃、稻富 理、安藤 朗
同 光学医療診療部 新谷 修平、大塚 武人
同 栄養治療部 馬場 重樹、佐々木雅也
同 病理部 九嶋 亮治

FS2-4 内視鏡的観察し得た単形性上皮向性腸管T細胞リンパ腫の一例

大阪市立大学大学院 医学研究科 消化器内科学 ○川田 雄司、山本 圭以、金道麻紀子、細見 周平
西田 裕、灘谷 祐二、大谷 恒史、田中 史生
鎌田 紀子、平良 高一、永見 康明、谷川 徹也
渡邊 俊雄、藤原 靖弘
同 消化器外科学 福岡 達成、永原 央、大平 雅一

FS2-5 原発性肝細胞癌の横行結腸浸潤による消化管出血をきたした一例

奈良県立医科大学 消化器内科学講座 ○辻本 力歩、鍛冶 孝祐、小窓 彩乃、松浦 恭平
撫井 由香、藤本 優樹、榎本 壮秀、辻 裕樹
高木 宏哲、古川 政統、澤田 保彦、瓦谷 英人
美登路 昭、吉治 仁志

FS2-6 EUS-FNA で術前診断し得た直腸 GIST の一例

社会医療法人生長会 府中病院 初期臨床研修室 ○佐藤 孝憲
同 消化器内科 高柳 成徳、伯井 志帆、半田 康平、池添 達郎
久松美友紀、谷 優、川村 実里、半野 元
武田 修身、土細工利夫

Fresh Endoscopist Session 3 (FS3) 大腸

座長 中西 祐貴 (京都大学 消化器内科)
邊見雄二郎 (みどりヶ丘病院 消化器内科)

FS3-1 血友病患者に発症し、大量出血を来たしたカンピロバクター腸炎の一例

神戸市立医療センター中央市民病院 消化器内科 ○森久 芳樹、井上 聰子、安藤 徳晃、竜野 稲子
上田 智也、唐渡修一郎、長尾宗一郎、田中由香里
大久保佑樹、秋山 慎介、細谷 和也、丹家 元祥
谷口 洋平、和田 将弥、森田 周子、占野 尚人
鄭 浩柄、猪熊 哲朗

FS3-2 下部消化管内視鏡検査の前処置により排出された日本海裂頭条虫症の一例

大阪労災病院 ○田中菜穂子、山口 利朗、和辻 晃、山崎 春香
足立裕次郎、芦田 宗宏、谷本 考史、大西 幸作
若原 佑平、楠本 侑弘、平尾 元宏、山田 拓哉
法水 淳、平松 直樹

FS3-3 オルメサルタン内服が関連したと考えられるリンパ球性大腸炎の一例

和歌山県立医科大学 消化器内科 ○酒井 亮太、伊藤 大策、瀧 真也、伊藤 早耶
深津 和弘、糸永 昌弘、井田 良幸、前北 隆雄
井口 幹崇、北野 雅之

FS3-4 胃腸炎症状を契機に診断したEBウイルス関連リンパ増殖症の1例

奈良県立医科大学 消化器・代謝内科 ○渡部 一貴、守屋 圭、下里 直隆、山口 陽平
尾崎 邦彰、村田 晃児、石田 光志、賀屋 大介
久保 卓也、中西 啓祐、北川 洋、樽松由佳子
佐藤 慎哉、赤羽たけみ、吉治 仁志

FS3-5 免疫関連有害事象(irAE) 腸炎の1例

京都第二赤十字病院 消化器内科 ○阪口 和希、崎山 直邦、雨宮 可奈、白川 敏史
岡田 雄介、真田 香澄、中瀬浩二朗、萬代晃一朗
河村 卓二、盛田 篤広、田中 聖人、宇野 耕治
安田健治郎

Fresh Endoscopist Session 4 (FS4) 胆道・膵臓

座長 津久田 諭 (関西医科大学香里病院 内科)
佐野 達志 (守口敬仁会病院)

FS4-1 胆囊癌との鑑別に難渋したが黄色肉芽腫性胆囊炎と診断し得た一例

和歌山県立医科大学附属病院 第二内科 ○桑田 和朋、江守 智哉、伊藤 大策、糸永 昌弘
前北 隆雄、井口 幹嵩、北野 雅之

FS4-2 肝門部領域胆管癌との鑑別を要したIgG4関連硬化性胆管炎の一例

京都大学 医学部 附属病院 消化器内科 ○村上 碧、松森 友昭、平井 達基、中村 文保
山本 修司、塙川 雅弘、本澤 有介、宇座 徳光
妹尾 浩

FS4-3 EUS-FNAで診断し得た総胆管リンパ腫の1例

神戸市立西神戸医療センター 消化器内科 ○隅田 悠太、高田 裕、伊藤 凌、太田 匠悟
原 和也、丹家 元祥、安達 神奈、島田友香里
林 幹人、井谷 智尚
同 免疫血系内科 田中 康博
同 病理診断科 浅井 沙月

FS4-4 超音波内視鏡下穿刺吸引生検で診断した脾漿液性囊胞腺腫の1例

近畿大学奈良病院 消化器内科 ○小池 智、川崎 俊彦、秦 康倫、橋本 有人
木下 大輔、高田隆太郎、福永 朋洋
同 内視鏡部 水野 成人
同 病理診断科 若狭 朋子、太田 善夫
近畿大学病院 消化器内科 工藤 正俊

FS4-5 脾・胆管高位合流により脾炎を繰り返した1例

北播磨総合医療センター 消化器内科 ○西山 航平、家本 孝雄、荒瀬 優希、松浦 史弥
井上 裕太、二井 謙子、三木 美香、阿部 哲之
佐々木綾香、田中 克英、吉江 智郎、大瀬 貴之
森川 輝久、佐貫 育
西脇市立西脇病院 内科 日笠 雄太

FS4-6 紅斑を契機に発見されたグルカゴノーマとIPMC合併の1例

京都第二赤十字病院 ○佐竹 裕暁、中瀬浩二朗、井上 貴斗、四宮 遼
酒井 浩明、雨宮 可奈、崎山 直邦、白川 敦史
岡田 雄介、真田 香澄、萬代晃一朗、鈴木 安曇
河村 卓二、盛田 篤広、田中 聖人、宇野 耕治
安田健治郎

Young Endoscopist Session

Young Endoscopist Session 1 (YS1) 食道・胃

座長 前川 聰 (大阪国際がんセンター 消化管内科)
平松由紀子 (京都大学 消化器内科)

YS1-1 演題取り下げ

YS1-2 健常人に発症した胃カンジダ症の1例

北摂総合病院 消化器内科 ○桶本 大、佐野村 誠、富永 真央、西田 光志
沼 圭次朗、福田斯盧恵、西川 知宏、西谷 仁
佐々木有一
同 病理診断科 長田 憲和
大阪医科大学 第2内科 樋口 和秀

YS1-3 前庭部の毛細血管拡張症に対し、APC 焼灼術施行後に発生し急速な増大を認めた過形成性ボリープの一例

公立甲賀病院 消化器内科 ○岡本 拓也、水野 凌、上田 啓介、中浦 玄也
山本 剛司、三好 薫人、八木 勇紀、南部 卓三
辻川 知之

YS1-4 演題取り下げ

YS1-5 著明な石灰化を来たした胃 GIST の2症例

府中病院 消化器内科 ○伯井 志帆、高柳 成徳、半田 康平、池添 達朗
久松美友紀、谷 優、川村 実里、武田 修身
半野 元、土細工利夫

YS1-6 除菌治療で奏効しなかった MALT リンパ腫にたいして放射線療法を行った1例

甲南会 甲南医療センター ○新丸 尚輝、河原 史明、坂根 達哉、松井 恒樹
山中 広大、松浦 敬憲、三村美津子、南 晶洋
谷 聰、西岡 千晴

Young Endoscopist Session 2 (YS2) 十二指腸・小腸

座長 関 建一郎 (ベルランド総合病院 消化器内科)

吉田 晃浩 (近畿大学病院 消化器内科)

YS2-1 演題取り下げ

YS2-2 内視鏡切除で脾頭十二指腸切除術を回避した十二指腸乳頭部癌の1例

大阪大学医学部附属病院 消化器内科 ○岡田 祐樹、吉岡 鉄平、重川 稔、土居 哲

田畠 優貴、辻井 芳樹、山田 涼子、阪森亮太郎

新崎信一郎、飯島 英樹、竹原 徹郎

YS2-3 演題取り下げ

YS2-4 演題取り下げ

YS2-5 演題取り下げ

Young Endoscopist Session 3 (YS3) 小腸

座長 田中 信 (済生会滋賀県病院 消化器内科)

藤本 剛英 (滋賀医科大学 消化器内科)

YS3-1 内視鏡的に止血し得た小腸憩室出血の1例

関西労災病院 消化器内科 ○福島 裕子、岩本 剛幸

YS3-2 MEFV 遺伝子変異を認め、空腸主体の多発狭窄に対して内視鏡的バルーン拡張術を施行した
クローリン病類似高齢患者の一例

兵庫医科大学炎症性腸疾患センター内科 ○賀来 宏司、渡辺 憲治、横山 恵子、高嶋 祐介
小島健太郎、佐藤 寿行、河合 幹夫、上小鶴孝二
横山 陽子
札幌医科大学医学部消化器内科学講座 我妻 康平、仲瀬 裕志

YS3-3 内視鏡的開窓術が有効であった小腸脂肪腫の1例

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 ○岡部 悟、笠川 廣和、谷口マリア、日下部 瑛
酒井 彩子、檀 直樹、長井 健悟、長生 幸司
吉田 雄一、内藤 雅文

YS3-4 演題取り下げ

Young Endoscopist Session 4 (YS4) 大腸 1

座長 伊藤 大策 (和歌山県立医科大学 第二内科)
三好 薫人 (公立甲賀病院 消化器内科)

YS4-1 演題取り下げ

YS4-2 経過中に形態変化を来たした cap polyposis に Helicobacter pylori 除菌が奏功した1例

三田市民病院 ○伊藤 亮、田中 秀憲、神保 祐介、岩根 康祐
高田 良平、池田 敦史、堂垣 美樹、菅 もも子
畠中 宏史、脇 信也、中村 晃

YS4-3 ペンプロリズマブ投与後に潰瘍性大腸炎が増悪した一例

国立病院機構 大阪医療センター 消化器内科 ○西本 奈穂、榎原 祐子、清木 祐介、早田菜保子
宮崎 哲郎、河本 泰治、別所 宏紀、東 瀬菜
藤井 祥史、石原 朗雄、岩崎 哲也、田中 聰司
長谷川裕子、赤坂 智史、中水流正一、石田 永
三田 英治

YS4-4 演題取り下げ

YS4-5 超音波内視鏡下経直腸的ドレナージが奏功した小児における骨盤内膿瘍の1例

近江八幡市立総合医療センター 消化器内科 ○加納 卓、向井 啓起、茂森 賢太、間嶋 淳
曾我 幸一、楊 孝治、石川 博己、赤松 尚明
同 小児外科 武内 悠馬、瀧本 篤朗、津田 知樹

Young Endoscopist Session 5 (YS5) 大腸 2

座長 高木 宏哲 (奈良県立医科大学 消化器・代謝内科)
高島 耕太 (近畿大学病院 消化器内科)

YS5-1 演題取り下げ

YS5-2 当院における直腸 NET に対する治療についての検討

国立病院機構 大阪医療センター ○宮崎 哲郎

YS5-3 自然消失した dMMR 大腸癌 3 例の報告

大津赤十字病院 ○平田 理子、西田 未由、青山 育雄、河南 智晴
大津赤十字病院 病理診断科 奥野 知子
京都大学医学部附属病院 消化器内科 内海 貴裕、中西 祐貴、清水 孝洋、宮本 心一
妹尾 浩
同 病理診断科 吉澤 明彦

YS5-4 表面陥凹型を含む多発 SSA/P 症例の経験と成因の考察

奈良県立医科大学附属病院 ○吉川 千尋、小山 文一、久下 博之、中本 貴透
尾原 伸作、福岡 晃平、岩佐 陽介、竹井 健
松本 弥生、定光ともみ、庄 雅之

YS5-5 肛門 fibroepithelial polyp の1例

北摂総合病院 消化器内科 ○富永 真央、佐野村 誠、桶本 大、西田 光志
沼 圭次朗、福田ス盧恵、西川 知宏、西谷 仁
佐々木有一
同 病理診断科 長田 憲和
大阪医科大学 第2内科 樋口 和秀

YS5-6 扁平上皮癌を合併した肛門管由来尖圭コンジローマに対して内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した一例

兵庫医科大学病院 内科学 消化管科 ○青野 颯太、小川 智広、河野 友彰、原 謙
田村 彰朗、近藤 隆、福島 政司、戸澤 勝之
富田 寿彦、大島 忠之、福井 広一、三輪 洋人
同 病理診断科 松田 育雄、廣田 誠一

Young Endoscopist Session 6 (YS6) 肝臓・膵臓

座長 青井 一憲 (関西医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科)

田中 雄志 (神戸大学附属病院 消化器内科)

YS6-1 胆道出血を契機に診断された混合型肝癌の一例

済生会滋賀県病院 消化器内科 ○中西真由子、宮崎 啓、森田 竜一、江口 大樹
米倉 伸彦、田中 信、片山 政伸、田中 基夫
重松 忠

同 病理診断科 加藤 寿一、馬場 正道

YS6-2 演題取り下げ

YS6-3 急性膵炎を契機に診断した膵上皮内癌の一例

神戸大学医学部附属病院 消化器内科 ○堀谷 晋、小林 隆、猪股 典子、増田 重人
芦名 茂人、權田 真知、阿部 晶平、山川 康平
辻前 正弘、田中 雄志、山田 恭孝、田中 俊多
柿原 茉耶、中野 遼太、池川 卓哉、酒井 新
塩見 英之、増田 充弘、児玉 裕三

YS6-4 術前診断が可能であった分枝型 IPMN に併存した膵管癒合不全および副膵管領域膵癌の一例

滋賀医科大学 消化器内科 ○福井 茗子、竹田 善哉、藤本 剛英、稻富 理
安藤 朗
同 光学医療診療部 新谷 修平
同 消化器外科 前平 博充、飯田 洋也、谷 真至

YS6-5 演題取り下げ

YS6-6 演題取り下げ

Young Endoscopist Session 7 (YS7) 胆道

座長 田上光治郎 (大阪市立大学大学院医学研究科 消化器内科学)

川路 祐輝 (和歌山県立医科大学 第二内科)

YS7-1 セフトリアキソン投与に伴う偽結石により胆石性膵炎を発症した1例

長浜赤十字病院 消化器内科 ○角田 一樹、廣江 光亮、横田 佳大、酒井 澤企
大崎 理英、馬場 弘道、駒井 康伸

YS7-2 IgG4関連硬化性胆管炎に胆管癌を合併した1例

大阪市立大学大学院医学研究科 消化器内科学 ○上村 拓也、林 克平、垣谷 有紀、山村 匡史
田上光治郎、西田 裕、鎌谷 成弘、丸山 紘嗣
大南 雅揮、福永 周生、灘谷 祐二、大谷 恒史
細見 周平、田中 史生、鎌田 紀子、平良 高一
永見 康明、谷川 徹也、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

YS7-3 術後再建腸管におけるEUS-FNAが胆嚢癌の診断に有用であった1例

滋賀医科大学医学部附属病院 消化器内科 ○石川 翔也、福井 萌子、大脇 悠司、脇坂 恭加
大井 雅之、竹田 善哉、山下 典亮、村田 雅樹
大野 将司、大塚 武人、藤本 剛英、高橋憲一郎
園田 文乃、稻富 理、安藤 朗
同 光学医療診療部 新谷 修平、松本 寛史
同 栄養治療部 馬場 重樹
同 消化器外科 前平 博充、飯田 洋也、谷 真至

YS7-4 転移性後腹膜腫瘍による閉塞性黄疸に対してEUS-HGSを施行した1例

市立豊中病院 消化器内科 ○坂本 達哉、山本 政司、栗木 真治、曾 莉莎
目連 愛美、青地 一樹、富田 涼、樋垣 優
大杉 直人、杉本 彩、高橋 啓、中松 大
松本 健吾、向井 香織、西田 勉、福井 浩司
稻田 正己

YS7-5 胆管フルカバーメタリックステント留置後短期間で胆管炎を発症した2例

関西医大 内科学第三講座(消化器肝臓内科) ○井奥 杏奈、高岡 亮、島谷 昌明、池浦 司
三好 秀明、光山 俊行、高折 紗香、安岡 遼
丸尾 基展、中川 達矢、高山 拓也、岡林 功
伊藤 嵩、舛田 昌隆、堀 雄一、中丸 洋
西尾 彰功、長沼 誠
関西医科大学香里病院 内科 岡崎 和一

YS7-6 演題取り下げ

一般演題

食道・胃

座長 阪口 博哉 (神戸大学大学院医学研究科内科学講座 消化器内科)

1 長期経過観察したBarrett食道癌の1例

彦根市立病院 消化器内科 ○糸井 啓之、桂木 淳志、野口 明人、肥後 麻衣
森田 幸弘、竹治 智、仲原 民夫、來住 優輝

2 咽頭喉頭頸部食道摘出術後吻合部完全閉塞に対して、経口及び経胃瘻的内視鏡下に拡張術を施行した一例

京都第一赤十字病院 消化器内科 ○中野 貴博、戸祭 直也、土井はるな、植原 知暉
村上 瑛基、安田 知代、石破 博、稻田 裕
中津川善和、山田 真也、西村 健、藤井 秀樹
佐藤 秀樹、奥山 祐右、木村 浩之

同 耳鼻咽喉科 為野 仁輔

3 P-CAB投与にて白色明瞭化した胃腺腫の2症例

大阪労災病院 消化器内科 ○若原 佑平、山田 拓哉、和辻 晃、山崎 春香
足立裕次郎、芦田 宗宏、谷本 考史、大西 幸作
楠本 侑弘、山口 利朗、平尾 元宏、法水 淳
平松 直樹

4 A型胃炎に発生した腺窩上皮型微小胃癌の一例

伊原内科医院 ○伊原 隆史
京都第一赤十字病院 戸祭 直也、山田 真也

5 演題取り下げ

胃・十二指腸・小腸

座長 東森 啓 (大阪市立大学大学院医学研究科 消化器内科学)

6 内視鏡での術前診断が困難であった未分化型胃癌の1例

淀川キリスト教病院 消化器内科 ○小野 洋嗣、阿南 隆洋、天野 裕士、近藤 和也
伊藤 友佳、高橋 京佑、松塙 瞳、平海 優香
吉田 晋也、松岡 里紗、西尾 昭宏、平野 仁崇
柄谷四科子、北村 泰明、藤田 光一、阿南 会美
松井 佐織、渡辺 明彦

7 粘膜下腫瘍様の形態を呈した進行胃癌の症例

市立長浜病院 消化器内科 ○平山 尚史、西野 恭平、野田 恵加、今枝 広丞
西田 淳史

8 Ball valve syndrome を来した胃穹窿部 GIST の 1 例
彦根市立病院 ○野口 明人

9 演題取り下げ

10 クローン病の内視鏡所見に基づいた Bio 製剤治療
東近江総合医療センター ○大槻 晋士、伊藤 昂、水田 寛郎、神田 眞博
伊藤 明彦、辻川 知之

11 腹水による腹部膨満が主訴となった小腸原発びまん性大細胞性 B 細胞性リンパ腫の一例
大阪医科大学 第 2 内科 ○太田 和寛、谷 樹莉、篠原 由倫、西田 晋也
峠 英樹、平田 有基、川口 真平、原田 智
小嶋 融一、能田 貞治、竹内 利寿、樋口 和秀
同 病理学教室 芥川 寛

大腸 1

座長 中村久美子 (医療法人 協和会 協立病院 内科)

12 閉塞性大腸癌に対する bridge to surgery としてのステント留置の経験
宇治徳洲会病院 外科 ○下松谷 匠
同 消化器内科 安田 光徳

13 新規牽引用糸付きフードが ESD による一括切除に有用であった上行結腸 LST-G の 1 例
ツカザキ病院 消化器内科 ○藤田 欣也、竹下 雅浩、森山 荣治、落合 智志

14 演題取り下げ

15 造影カテーテルを用いることで内視鏡的に整復し得た盲腸軸捻転症の一例
市立長浜病院 消化器内科 ○西野 恭平、平山 尚史、野田 恵加、今枝 広丞
西田 淳史

大腸 2

座長 広瀬 亮平 (京都府立医科大学 消化器内科学)

16 不全型ペーチェット病の経過中に潰瘍性大腸炎 (UC) 様病変を合併した 1 例
平和会吉田病院 消化器内視鏡・IBD センター ○大野 隆、藤井 久男、岡本 撒、齋藤 昌宏
内田 秀樹

- 17 大量出血を繰り返した直腸サイトメガロウイルス腸炎の1例
JR 大阪鉄道病院 消化器内科 ○池田 京平、小木曾 聖、横溝 千尋、上島 浩一
高島 英隆、富岡 秀夫、杉野 敏志、梅原 康湖
清水香代子、平山 哲也、伊藤 正、水野 成人
清水 誠治

18 演題取り下げ

- 19 特徴的な隆起性形態を示したS状結腸神経鞘腫の1例
JCHO 神戸中央病院 消化器内科 ○小中 義禎、三田 正樹
- 20 粗大な乳頭状構造の特異な形態を示した大腸リンパ管腫の一例
京都府立医科大学 消化器内科学 ○吉田 拓馬、吉田 直久、富田 侑里、橋本 光
杉野 敏志、安田 律、廣瀬 亮平、井上 健
土肥 統、内藤 裕二、伊藤 義人
同 病院病理部 森永友紀子、岸本 光夫

肝臓・脾臓・その他

座長 坂根 貞嗣 (大阪大学 消化器内科)

- 21 36年前黄疸と覆水を来し経過観察が可能であったB型肝硬変症の1例
篠生病院 内科 ○西内 明子、篠生 幹夫
- 22 リンパ節腫大を契機にEUS-FNAで診断し得た脾神経内分泌腫瘍の1例
京都市立病院 ○尾崎 信人、西方 誠、吉波 尚美、桐島 寿彦
山下 靖英、元好 貴之、高田 久、宮川 昌巳
岩破 敏郎、伊藤 正浩
- 23 感染性急性脾周囲液体貯留(APFC)に対し経皮的内視鏡下ネクロセクトミーが有効であった1例
公立甲賀病院 ○三好 薫人、岡本 拓也、水野 凌、上田 啓介
中浦 玄也、山本 剛司、八木 勇紀、南部 卓三
辻川 知之
- 24 全消化管に対して内視鏡で詳細観察を行った、高齢発症のCronkhite-canada症候群の1例
国立南和歌山病院 消化器科 ○森下 広睦、木下 幾晴、木下真樹子

共催セミナー

ランチョンセミナー1 6月27日(土)9:00~7月10日(金)17:00

座長 稲富 理 (滋賀医科大学 消化器内科)

「胆嚢診療に内視鏡で挑む！ “明日から使える胆嚢管攻略法”」

演者 塩見 英之 (神戸大学 消化器内科)

演者 松森 友昭 (京都大学 消化器内科)

共催：カネカメディックス株式会社

ランチョンセミナー2 6月27日(土)9:00~9:40

座長 河南 智晴 (大津赤十字病院 副院長・消化器内科
部長)

「潰瘍性大腸炎—新規治療をどう使いこなすのか？」

演者 樋田 信幸

共催：田辺三菱製薬株式会社／ヤンセンファーマ株式会社

ランチョンセミナー3 6月27日(土)10:00~10:40

－IBDにおける治療戦略－

座長 中村 志郎 (大阪医科大学 第2内科 専門教授)

「難治性潰瘍性大腸炎への治療戦略－当院での取り組み－」

演者 細見 周平 (大阪市立大学大学院医学研究科
消化器内科学 講師)

「クロール病の最近の話題と新規バイオマーカー LRG」

演者 新崎信一郎 (大阪大学大学院医学系研究科
消化器内科学 講師)

共催：EA ファーマ株式会社／アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー4 6月27日(土)11:00~11:40

座長 辻川 知之 (地方独立行政法人 公立甲賀病院 院長)

「潰瘍性大腸炎における最新の薬物治療」

演者 松田耕一郎 (富山県立中央病院 消化器内科 部長)

共催：武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー5 6月27日(土)12:00~12:40

座長 安藤 朗 (滋賀医科大学 消化器内科)

「腸管免疫を見直す：便秘症から COVID-19まで」

演者 内藤 裕二 (京都府立医科大学 消化器内科学)

共催：マイラン EPD 合同会社

アフタヌーンセミナー1 6月27日(土)13:00~13:30

座長 重松 忠 (済生会滋賀県病院 副院長)

「便秘対応力の上がるポイント」

演者 三原 弘 (富山大学附属病院 消化器内科
診療講師
(医師キャリアパス創造センター))

共催：持田製薬株式会社／EA ファーマ株式会社

アフタヌーンセミナー2 6月27日(土)14:00~14:30

座長 南部 卓三 (公立甲賀病院 副院長)

「明日から使える GERD 診療」

演者 半田 修 (川崎医科大学 消化管内科学 講師)

共催：第一三共株式会社／アストラゼネカ株式会社

共催セミナーの視聴について

*「ランチョンセミナー1」を除き、共催セミナーはすべてライブ配信です。

6月24日（水）までに入金が確認できない場合、またはこれ以降に参加登録をされた場合は、6月27日（土）の共催セミナーライブ配信が視聴できません。

*参加登録完了後にお知らせしております Web 閲覧用パスワードを入力してご入場下さい。

*演者の先生へのご質問は、チャットにて受付いたします。

*質問が多数の場合は座長が選別し、代読により質疑応答といたします。

*時間の関係上、質疑応答の時間が十分に確保できない場合がございます。

あらかじめご了承下さい。